

日時	平成23年5月28日(土) 8時45分~10時20分	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちや教師と一緒に好きな遊びを存分に楽しむ。 ・身近な動植物に触れたり世話したりする。
----	----------------------------	-----	--

時刻	子どもの生活	環境構成 (□) ・ 教師の配慮や援助 (▲)
----	--------	-------------------------

8:45	<p>○登園する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 <p>○身支度をし、出席シールを貼る。</p> <p>○夏野菜の水やりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナス、ゴーヤ、パプリカ <p>◎好きな遊びをする。</p> <p><園庭で遊ぶ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・虫を探す(ダンゴムシ、アリ) ・動物と触れ合う ・砂場で遊ぶ(泥んこ、泥だんご) ・固定遊具で遊ぶ ・草花を集める、色水遊び <p><保育室、テラスで遊ぶ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・土粘土で遊ぶ ・ままごとをする ・運動遊具で遊ぶ 	<p>▲玄関や靴箱前、保育室など教師間で連携して子ども達を笑顔で迎えながら各自の健康状態を把握する。</p> <p>▲すすんで身支度をしている姿を認め、周りの友達も意識できるようにつなげていく。</p> <p>□夏野菜の生長に興味を持ったり、すすんで水やりをしたりする姿を認め、周りの友達にも広めていくようにする。</p> <p>▲教師間で連携しながら、遊びの状況に応じて援助したり安全に遊べるように配慮する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>☀</p> <p>飼育動物と遊ぶ。</p> <p>(ヤギ、アヒル、ウサギ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さわったり、餌やりをしたりする。 <p>▲教師も一緒に餌やりをしたり、触れたりする中で、親しみ、正しい抱き方や接し方を知らせていく。</p> <p>□サークルを用意したり、テントやよしずなどで日陰を作る。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>☀</p> <p>夏野菜の世話をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水やりをする <p>▲植物の生長を楽しみに教師も一緒に水やりをする。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>☀</p> <p>砂場で遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂と水を混ぜて遊ぶ ・穴を掘って水を流す <p>▲砂と水が混ざった感触を楽しんだり、裸足の心地よさを感じたり、子ども達の思いに共感しながら、一緒に遊ぶ。</p> <p>□水を入れたタライ、足拭きタオルなどを用意する。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>☀</p> <p>固定遊具・運動遊具で遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うんてい、のぼり棒など ・マット、はしごなど <p>▲固定遊具では安全面に配慮しながら、必要に応じて手を貸したり、コツを伝えたりする。</p> <p>□幼児の動線を考え、安全に遊べるように遊具を配置する。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>☀</p> <p>虫を探したり世話したりする。</p> <p>(ダンゴムシ、アリ、テントウムシ、アオムシなど)</p> <p>▲虫のいる場所に関心を持ちながら友だちや教師と一緒に探すことを楽しむ。</p> <p>▲飼育の仕方について子ども達と一緒に考えていく。</p> <p>□飼育ケースや図鑑、絵本、霧吹きなど世話に必要なものを用意しておく。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>☀</p> <p>土粘土で遊ぶ</p> <p>▲落とす、丸める、つなげるなど、教師も共に遊びながら、周りの友達への刺激とし、土粘土の感触を十分に味わって遊べるようにする。</p> <p>□粘土は、子ども達が扱いやすいような状態にしておく。</p> <p>□活動の状況に応じて場所を広げたり、遊びが継続できるように場所を確保する。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>☀</p> <p>ままごとで遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんごっこ ・お店屋さんごっこなど <p>□ごちそうやエプロンなどを用意したり、片付けやすいように種類別に表示をつけておく。</p> <p>▲教師も遊びに入りながら、簡単な言葉のやりとりを楽しんだり、友達とのかかわりが広がるように援助していく。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>☀</p> <p>色水遊び</p> <p>▲色水をつくって遊ぶ中で、色が変化する不思議さや、花によって色の出方に違いがあることに気付いたりする。</p> <p>□摘んでも良い花を知らせる。</p> </div> </div>
9:40	<p>○片付ける。</p> <p>○手洗い、うがいをする。</p>	<p>▲教師も一緒に片付けながら、すすんで片付けている姿を認め、周りの友達も意識できるようにする。</p> <p>□遊具を種類別に片付けられるように表示しておく。</p>
10:10	<p>○降園準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週末に持ち帰るものを整理する。 ・歌を歌ったり、絵本を見たりする。 	<p>▲週末で持ち帰るものが多いので、一つずつ確認して忘れ物がないようにする。</p> <p>▲歌を歌ったり、絵本を見たりして降園前の時間を過ごし、楽しい雰囲気降園できるようにする。</p>
10:20	○降園する	▲必要に応じて保護者に子どもの様子を伝え、降園させる。